

河川協力団体

赤平ラブ・リバー推進協会

空知川に建設省のラブ・リバー（河川愛護）制度の適用を受け、市民レベルの運動推進母体として赤平ラブ・リバー推進協会の設立。会員数120人。

赤平市の中心を流れる空知川、昔から私達の生活と密接しています。潤いとやすらぎのある“川づくり”川を軸とした“まちづくり”を目指す全市的な市民団体として発足しました。

河川敷の清掃・草刈及び植花・植栽、河畔利用のイベントの開催など市民の憩いの場となる空知川を創造し河川愛護の啓蒙活動を行い、自然に溢れた綺麗な川をみんなが愛して護っていくことを設立の精神としております。

【平成4年（1992）設立】



河川協力団体としての活動内容

（平成26年3月31日河川協力団体指定）

石狩川水系空知川

河川清掃（植花活動含む）、
河川美化啓蒙活動

主な活動状況



河川清掃



植花活動

河川清掃・植花活動

5月には清掃活動を行い、参加者延べ100名、3袋（1袋/40L）を回収。

（令和4年5月30日）

7月には植花活動を行い、参加者50名、植花数1,500株。

（令和4年7月7日）



のぼり旗設置



開花状況

「川の日」のぼり旗掲揚

7月7日の「川の日」に合わせ、5月30日の河川清掃と7月7日の植花作業時に“ゴミのポイ捨て”を抑制することを目的にのぼり旗を設置。設置本数は河川築堤・道路沿いで20本。

（令和4年5月30日、7月7日）